

平成29年11月28日

守谷市議会議長 殿

報告者 市川 和代

笠間図書館 視察・研修報告

標記の件について、次のとおり 実施 ・ 参加 したので報告します。

視察・研修日	平成29年11月10日（金）	
視察・研修場所	笠間図書館	
視察・研修項目	笠間図書館の運営について	
参加者	守谷市側	議員 16 名、事務局職員 2 名、執行部職員 4 名
	相手側	図書館長他
視察・研修目的	守谷市中央図書館は指定管理者で運営されている。笠間市立図書館は 8 万人規模の市区で 5 年連続貸出し数全国 1 位となっている。運営は直営であり、どのような取り組みをしているのかを研修する。	
視察・研修内容	説明を聞き質疑応答。図書館を視察する。	
視察・研修総括 (今後の取組み等)	守谷市は中央図書館に指定管理者制度を導入し 3 年の期間で運営している。現在 2 年目となるが、評価検証し次の運営方針を検討する。	

視察・研修内容

笠間市立図書館は、笠間図書館、友部図書館、岩間図書館がある。

質問

・ 3館の蔵書の特徴は？

3館がそれぞれ資料収集に特色を持たせている。

笠間図書館 … 美術・陶芸

友部図書館 … 筑波海軍航空隊関連資料

岩間図書館 … 農業関連資料

3館合計で約53万点の図書があり、笠間は約20万9千点だが特徴はCDや雑誌が多い。
I C機能付きケータイ・スマホ、交通系I Cカード登録者数 651人 (H29.11.10現在)

・ 居住地等による貸出制限はないと聞いているが、延滞者に占める広域利用者の割合と問題点について

水戸市、小美玉市が多いがどちらも隣接していて利用者も多い。

督促方法は、まず電話で返却するよう伝える。それでも返却しない利用者に対し、翌月中旬に「新規資料貸出一時停止」通知を発送するとともに、貸出ができないよう図書館システムの設定を変更。通知発送後に返却できれば再び貸出可能となるよう設定を元に戻す。

・ 市民から会館日増の声は？

ない。

・ ブックスタートの数は？

約500名。ブックリスト30冊の中から絵本を2冊。

3・4か月児相談の際に、ブックスタートパックをメッセージを伝えながら配布。

・ 直営をするための工夫や困難な点は？

三交代窓口シフト制を取り入れ窓口業務と内部業務の時間を確保する。

笠間館は、平成28年度より正職員が1名減。友部館、岩間館は長期休業者がいるため、正職員・非常勤職員で対応している。

・ 指定管理導入について？

現在検討中。